

第3期行財政改革プログラム 個別取組工程表

取組番号	3-1-5	取組項目名	道路・橋梁の長寿命化(道路)		
所管	建設	局	土木	部	土木監理 課
〔P〕 取組内容	実施内容	対象路線(127路線、延長約320km)について、路面性状調査を実施し、調査結果を基に舗装修繕計画を見直し、計画的に舗装補修工事を行うことで長寿命化を図り、将来の負担を減少させます。			
	目標	H30	延長約4kmの舗装補修工事を実施		
		R1	延長約4kmの舗装補修工事を実施		
		R2	延長約4kmの舗装補修工事を実施		
〔D〕 実績・進捗状況	H30	延長 7.2kmの舗装補修工事を実施			
		H30の達成度	a	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成	
	R1	延長 7.3kmの舗装補修工事を実施			
		R1の達成度	a	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成	
		H30~R1の達成度	a	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成	
	R2	延長 7.6kmの舗装補修工事を実施			
		R2の達成度	a	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成	
		H30~R2の達成度	a	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成	
	行革効果額の見込み及び実績		平成30年度	令和元年度	令和2年度
		見込み	- 百万円	- 百万円	- 百万円
実績		- 百万円	- 百万円	- 百万円	
評価	A	〔基準〕 S:優良 A:良好 B:普通 C:不良			
〔C〕 評価	課題分析	社会資本整備総合交付金や、公共事業等適正管理事業債(社会基盤施設等の老朽化対策等に活用でき、通常より交付税措置の高い起債)を積極的に活用することにより、予定を上回り実施できたため。			
〔A〕	改善策	引き続き、社会資本整備総合交付金等を積極的に活用するなど財源確保を行い、事業を計画的に推進していく。			
備考					